「【生活者に聞く!】　第2回
夕食に利用する行きつけの飲食店」調査ダイジェスト

PRESS RELEASE
株式会社 アイ・エム・プレス
I.M.press,Inc
2011年4月25日

「【生活者に聞く!】　第2回 夕食に利用する行きつけの飲食店」ダイジェスト
“近く”て“安い”がよく行く理由。
6割が家族と一緒に利用し、食事代は1人当たり2,000円未満
詳細は月刊『アイ・エム・プレス』 Vol.180（5月号）誌上で！

株式会社アイ・エム・プレスは、月刊『アイ・エム・プレス』掲載の連載「生活者に聞く!」シリーズ（調査主体：（株）アイ・エム・プレス 調査協力：（株）ドゥ・ハウス）で、夕食に利用する行きつけの飲食店について調査を行いました。本リリースでは、同調査結果のダイジェストをお送りします。

＜調査の概要＞
調査期間：2011年3月25日 ～28日
調査方法：（株）ドゥ・ハウス ｍｙアンケート を利用
調査対象： 20～60代の男女
サンプル数：1,030
調査主体：（株）アイ・エム・プレス
調査協力：（株）ドゥ・ハウス

＜調査結果紹介＞
●6割強が家族と利用。食事代は1人2,000円未満が6割弱

家計が厳しくなると一番に切り詰めたくなるのが外食費。とは言っても、外食は身近な日常の楽しみでもある。夕食に最もよく利用する“行きつけ”の飲食店について聞いた。

その飲食店を訪れるのは「2カ月に1回未満」が32.7%で最も多く、「1カ月に1回」が22.4%、「2カ月に1回」が15.3%、「2、3週間に1回」が13.7%。

その店を誰と利用するかを複数回答で聞いたところ、「同居している家族」が63.7%で圧倒的に多い。ほかには「同性の友人」が21.8%、「ひとりで」が20.5%、「別居している家族・親族」が12.6%、「異性の友人」が8.8%、「職場の同僚」が7.0%、「恋人」が6.8%などとなっている。

その店で1回1人当たりいくら使うかについては、「1,000円～2,000円未満」が34.3%で最も多く、次に多いのが「1,000円未満」の24.5%。

2,000円未満で58.9%を占めた。

●よく行く理由は“近さ”と“安さ”

その飲食店をなぜ最もよく利用するかについては、「自宅や職場に近いから、場所が便利だから」が59.0%でトップ、次に「安いから、コストパフォーマンスが良いから」が46.9%となっている。以下、「味が良いから」の42.6%、「家では食べられない（作れない）料理だから」の23.6%、「メニューが豊富だから」の19.2%と料理そのものの評価が続く。

「その他」として挙げられていたのは、「子どもが喜ぶ」や「子連れで行きやすい」など、子どもに関係した理由が5件。ほかには「株主優待券があるから」の2件などとなっていた。

>>>

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com